

総合力ならメンバー屈指!
能力全開で悲願のGI制覇へ!

3 アルビアーノ 牝4 勝利期待度 鹿毛★★★★★

木村哲也厩舎 C.ルメール騎手
父 Harlan's Holiday
母 Antics(Unbridled)
主な戦績
16年高松宮記念(GI)③
15年スワンS(GII)①
15年NHKマイルC(GI)②

3度目の正直なるか!?
夏女が有終の美を飾る!

末脚の鋭さは現役屈指!
春の無念を
秋の中山で晴らす!

5 ダンスディレクター 牡6 勝利期待度 鹿毛★★★★★

笹田和秀厩舎 横山典弘騎手
父 アルデバランII
母 マザーリーフ(サンデーサイレンス)
主な戦績
16年シルクロードS(GIII)①
15年阪神C(GII)②
15年CBC賞(GIII)②

4 ベルカント 牝5 勝利期待度 栗毛★★★★★

角田晃一厩舎 鞍上未定
父 サクラバクシンオー
母 セレブラール(ポストハーバー)
主な戦績
16年アイビスSD(GIII)①
15年北九州記念(GIII)①
15年アイビスSD(GIII)①

5 ダンスディレクター
前走でひと皮剥けた印象だが馬券の狙いは京都スワンSか?
終い一辺倒の馬がシルクロードSでは好位から抜け出し。ひと皮剥けた印象があるものの、当時は太田珠々子オーナー地元開催の京都で目イチ仕上げを施されていた。その反動か出走を予定していた高松宮記念は歩様が乱れて回避。馬券で狙うなら京都のスワンSか?

4 ベルカント
大敗した昨年と同じローテ人気落ちの今年は逆に買い!?
不安材料は2番人気で13着に大敗した昨年と同じ出走ローテだろう。しかし、同馬はスプリンターズSで引退する噂もあるだけに、花道を飾るため陣営としては同じ轍を踏みたくなところ。状態面で「お釣りが残ってれば人気落ちる今年は逆に買い!」

3 アルビアーノ
スプリント戦に照準を絞るもVマイルを回避した影響は?
馬主サイドの意向により3歳時はダート戦に使うなど適性が定まらなかつたが、今年から芝のスプリント路線に照準を絞ったのはプラスに働きそう。芝1200mも3戦目で慣れが見込めるものの、疲労のため春にヴィクトリアマイルを回避した影響が心配される。

異常な“高速馬場”を味方に
念願の初重賞をGIで制覇!

1 ビッグアーサー 牡5 勝利期待度 鹿毛★★★★★

藤岡健一厩舎 M.デムーロ騎手
父 サクラバクシンオー
母 シヤボナ(Kingmambo)
主な戦績
16年高松宮記念(GI)①
15年京阪杯(GIII)②
15年阪神C(GII)③

スプリント路線で円熟!
2つ目のGIタイトルへ!

2 ミッキーアイル 牡5 勝利期待度 鹿毛★★★★★

音無秀孝厩舎 浜中俊騎手
父 ディーブインパクト
母 スターアイル(Rock of Gibraltar)
主な戦績
14年NHKマイルC(GI)①
16年高松宮記念(GI)②
15年高松宮記念(GI)③

2 ミッキーアイル
出走ローテなど死角だらけ!ハクサンムーン引退で勝機!?
ビッグアーサーとは対照的に「死角だらけ」と表現しても、決して言い過ぎにはならないだろう。高松宮記念からスプリンターズSに直行の出走ローテ、前走で初めて連対したとはいえ、1200m戦では「0-0-1-1-2」と勝利経験はない。それでも高松宮記念では速い流れを3番手追走、勝負所では自ら勝ちに動いて粘り込んだ内容は高く評価できる。また今回は過去に何度も熾烈な先手争いを演じてきたハクサンムーンが引退、逃げ一辺倒のローレルベローチェも回避する見込みだけにスナナリ先行できれば恐い存在となる。

1 ビッグアーサー
春の短距離王に死角は皆無!?「0-0-1-1-19」でも...?
高松宮記念をレコード勝ち。崩れたのは大外枠からロスが多い競馬を強いられたシルクロードSのみと、春の短距離王に死角といえる不安材料は少ない。しかし、中山コースは未経験に加えて、スプリンターズSではサクラバクシンオー産駒は苦戦している。新潟開催時を除く過去9年で「0-0-1-1-19」といった具合で、馬券に絡んだのは09年カノヤザクラ(8人気3着)のみ。10年にはダツシャラゴ1ゴ1が2位入線4位降着という不運に見舞われており、昨年はベルカントが2番人気で13着に大敗しているのも気になる材料だ。

有力出走
予定馬の

Blind spot

死角

10/2 スプリンターズS

中山芝 1200m

勝算

文●大村勲